

国指定重要無形民俗文化財

川越まつり

(川越氷川祭の山車行事)

慶安元年(1648)から始まった川越氷川祭は江戸(天下祭)を今に伝える山車行事。絢爛豪華な山車が蔵造りの町並みを中心に曳き回され、見物客を圧倒します。出合った山車同士が互いに旗子を披露し合う「曳っかわせ」が最大の見どころです。10月第3土・日に開催されます。
(ただし、14・15日が土・日の場合は、この日に開催)



川越まつり会館

川越まつりで実際に曳かれる本物の山車2台の展示と、大型スクリーンではまつり当日の約6分間の映像が上映されています。また、日曜・祝日には旗子の実演も行われます。



第6回史跡めぐり:川越祭り・昼の部見学 10月17日(土)・代替日18日(日)

集合場所・・・JR埼京線地下21番線ホーム
川越方面先頭車両付近
集合時間・・・12時20分
出発時間・・・12時37分 川越行きに乗車 12時59分着

お祭り当日の、混雑状況の予測は困難です。
川越駅から市役所までは約2.5kmの距離があります。
往復とも歩きですと混雑の中ですから我々には、きついですと思われる。
そこで、川越駅東口バスターミナルから市役所近くまでは東武バスを利用します。 ¥190

お祭りを見物した後、市役所で現地解散とします。
なお、昼食は済ませて来て下さい。健康保険証持参はお願いします。
今回は、現地ガイドは付きません。
